



Keio J-PEAKS Monthly Update | Issue 2 – June 2025

1. Keio Research Showcase ポータルサイト 公開

慶應義塾大学の研究／研究者を深掘りした魅力的な情報をコンテンツ化、一元的に発信。生成AIチャットbot『しらべて！ユキチくん』が、ポータル内の研究紹介動画や研究者情報を調べて伝えてくれます。寄付や共同研究の窓口にもなります。（5月）

2. シェイハ・ファティマ・アラビック・ラーニングセンター（ALC） オープン

慶應J-PEAKSの海外参画機関**United Arab Emirates University (UAEU)**との協定に基づき、外国語教育研究センターにALCが設置されました。アラビア語教育を主軸に、アラブの歴史・文化・社会への理解を深め、相互交流する場を目指します。（5月）

3. 2025年大阪・関西万国博覧会へ参画

慶應J-PEAKSの特色ある研究拠点「リスペクトでつながる『共生アップサイクル社会』共創拠点」（COI-NEXT）の田中浩也教授が、日本政府館「ファクトリーエリア」にて、2機のロボットアーム型3Dプリンタを中心とした循環型ものづくりシステム「**双鶴**」を常設展示しています。（4月～10月）

4. 第3回WPI-Bio2Q国際シンポジウムの開催

慶應J-PEAKSの特色ある研究拠点「WPI-Bio2Q」の国際シンポジウム「健康長寿のための、生物学、マイクロバイオーーム、免疫学の融合」と題して、信濃町キャンパス北里ホールにて開催されました。（3月）

5. イノベーション推進本部が特許庁主催「第6回 IP BASE AWARD」スタートアップ支援者部門グランプリを受賞

イノベーション推進本部が展開する「慶應スタートアップインキュベーションプログラム（KSIP）」の取組が高く評価され、グランプリを受賞しました。IP BASE AWARDは、特許庁が主催し、知的財産（IP）を活用したスタートアップ支援において優れた成果を挙げた個人や組織を表彰するものです。（2月）